

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【中尾小学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	次年度に向けて (3月)
思考・判断・表現	年度末評価 (2月)

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> 算数「数と計算」 <指導上の課題> 個人差が大きい。個に応じた指導を充実させていく必要がある。反復の時間が十分に確保できていない。	⇒ 授業の最初に前時の学習を振り返り、その内容を生かして本時の課題を設定する。【毎時間】 ドリルパークやドリル教材等を活用する時間を設定し、基本的な計算等の反復・習熟に取り組めるようにする。【毎日】
思考・判断・表現	<学習上の課題> 国語・算数の「思考・判断・表現」の問題の無回答率が高い。 <指導上の課題> 自分の考えを表現する時間の確保が不十分である。	⇒ ICT機器を効果的に活用し、自分の考えを表現できるようにする。また、話し合い活動を意図的・計画的に設定し、自分の考えを表現する時間を十分に確保する。【毎時間】

⑤	評価(※)	調査結果 学力向上策の実施状況
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等	児童生徒の 学力の向上
思考・判断・表現		結果提供(2月)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	調査の振り返り(4月) ①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
思考・判断・表現	結果提供(7月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告		中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能			
思考・判断・表現			

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)